

## 東京トレッキングクラブ

# T. T. C. 会 報 2019年 5 月号

会長：阪本弘二

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

### <<緊急訂正>>

No. 3, 486 総会と懇親山行

池袋発の時刻が間違っていました。訂正します。

「7：05 池袋発快急＝8：25 西吾野」です。お間違えない様に。

### <<5月の山行計画>>

No. 3, 489 四国・剣山と石鎚山 <B> L 五十嵐知也

5月6日（月・祝）高松に現地集合（場所と時間は参加者と相談）

剣山山麓へ移動し宿泊。

5月7日（火）剣山登山（見ノ越口往復）石鎚山山麓へ移動し宿泊。

歩程：3時間

5月8日（水）石鎚山登山（成就口往復）松山へ移動。16時頃駅前で解散。

歩程：4時間30分

地図：昭文社“石鎚・四国剣山”

**費用**：約 35,000 円（宿泊費 2 泊分と現地交通費）＋東京往復交通費

**申し込み**：4 月 10 日（水）までにリーダーへ連絡してください。詳細を説明します。

**No. 3, 490 多摩川の土手と城山公園** L 中神琳枝

武蔵野の自然を生かした緑と水の散歩道を歩く。

**5 月 12 日（日）** 10：00 南武線矢野口駅北口集合 10：10 歩き出しーアカシア林ー稲城北緑地ー大丸親水公園ー城山公園ー南多摩駅

**歩程**：2 時間 40 分＋1 時間 30 分……4 時間 10 分 14：20 南多摩駅に着く。

**地図**：2.5 万図“武蔵府中、溝の口”

**費用**：約 400 円（登戸起点）

**申し込み**：5 月 10 日（金）までにリーダーへ。

**No. 3, 491 奥裾花の水芭蕉と砂鉢山** < B > L 飯田隆一

**5 月 12 日（日）** 6：28 東京発北陸新幹線はくたか 551 号金沢行＝8：06 長野 8：25 発奥裾花自然園入口行バス＝11：25 奥裾花自然園入口

**歩程**：約 3 時間

宿泊は鬼無里の湯（コテージに泊まります。食事は自炊も出来ますし、本館でも食べられます。コテージは 1 棟トイレ、キッチン付き 6 人までで 19,440 円、夕食は 3,000 円～）

**5 月 13 日（月）** バス、タクシーで紅葉橋登山口へ。紅葉橋ー1 時間 20 分安堵ヶ峰ー50 分霧見岳ー1 時間 10 分砂鉢山ー1 時間 40 分安堵ヶ峰ー55 分諏訪神社

**歩程**：5 時間＋1 時間 50 分……6 時間 50 分 バスで長野駅へ。

**地図**：昭文社“妙高・戸隠・雨飾”、2.5 万図“塩島、戸隠”

**費用**：約 30,000 円（東京ー長野 8200＊2＝16400 円（ジパングは 11480 円、長野ー奥裾花 1800 円、宿泊は人数により変わります）

**申し込み**：5 月 1 日（水）までに電話、FAX、携帯メールでリーダーへ。

**備考**：雪が多い場合はアイゼンが必要です。

**No. 3, 492 大小山** < C > L 佐藤ツヤ子

江戸時代末期に山麓の阿夫利神社に祭られる大天狗、小天狗にちなんで、無病息災を祈る村人によって掲げられたと言う山頂近くにある大小の文字は両毛線の高田駅を過ぎると車窓から良く見える。展望の良い、少し岩場のスリルも味わえる低山に登り、帰りは駅近くにある「あしかがフラワーパーク」か、伊萬里・鍋

島焼きのみを展示する世界最大の陶磁美術館である「栗田美術館」に立ち寄りた  
いと思います。

5月18日(土) 7:28 池袋発(湘南新宿ライン) = 8:27 栗橋 8:50 (東武  
日光線) = 9:20 栃木 9:39 (両毛線) = 10:01 富田 歩き出し 10:10-40分  
阿夫利神社-20分見晴台-10分大小山-50分NHK電波塔-30分県道出口-20  
分あしかがフラワーパーク、富田美術館 (富田駅迄は10分)

歩程: 2時間50分+1時間……3時間50分

地図: 2.5万図“佐野、田沼”

費用: 約3,500円

申し込み: 5月16日(木)まで

備考: 雨天中止、交通手段は赤羽~小山経由や浅草~新越谷~南栗橋経由など  
あります。Lは武蔵野線、東武線(新越谷・南栗橋経由)で行きます。帰路の立  
ち寄り解散後の自由参加です。

### No. 3,493 天城山 <B>

L 森戸ふみ

5月26日(日) 東京発7:30 踊り子101号=9:30 伊豆高原 タクシーで天  
城高原ゴルフ場 10:30 歩き出し-1時間10分万二郎岳-1時間10分万三郎岳-1  
時間万二郎岳-(できればシャクナゲコース)1時間登山口 バスで伊東駅へ(15:  
05、16:30)。

歩程: 4時間20分+1時間30分……5時間50分

地図: 2.5万図“湯ヶ島、天城山、湯ヶ野”

費用: 約13,000円(タクシー代6,000円)

申し込み: 5月24日までに電話、FAX, ショートメールでリーダーへ。

### No. 3,494 九州・九重山と阿蘇山 <B>

L 五十嵐知也

5月26日(日) 大分に現地集合(場所・時間は参加者と相談)。

ロープウェイで鶴見岳散策の後、由布院温泉へ移動し、宿泊。

5月27日(月) 牧の戸峠~久住山~坊がつる(宿泊)

歩程: 約5時間

5月28日(火) 坊がつる~星生山~牧の戸峠。阿蘇へ移動し宿泊。

歩程: 約5時間

5月29日(水) 阿蘇山周遊、仙酔峡(ロープウェイ)=檜尾岳~中岳~高岳~  
仙酔尾根~仙酔峡。熊本へ移動し16時頃駅前解散。

歩程: 約4時間

地図: 昭文社“阿蘇・九重”

費用：約 45,000 円（宿泊費 3 泊分と現地交通費）＋東京往復交通費

申し込み：4 月 20 日（土）までにリーダーへ連絡ください。詳細を説明します。

No. 3495 笹目倉山 <C>

L 飯田隆一

5 月 29 日（水）浅草 7：42（区間準急館林行）＝（途中で南栗橋行に乗り換え）  
8：41 南栗橋 8：46（新栃木行）＝ 9：24 新栃木 9：45＝10：05 新鹿沼（タク  
シー）森崎バス停 歩き出し－50 分登山口－1 時間 30 分笹目倉山の肩－10 分笹目  
倉山－30 分四合目－30 分登山口－5 分天善教バス停

歩程：3 時間 35 分＋1 時 25 分……5 時間

地図：2.5 万図“文挾”

費用：約 5,000 円

申し込み：5 月 24 日（金）までに電話 F A X，メールでリーダーへ。

備考：

## 《 2 月の山行報告 》

No. 3,469 ゲレンデスキー 志賀高原

パーティ：女性 6 名／男性 4 名 計 10 名

2 月 7 日（木）曇。10 時半過ぎに宿に着き、スキー板などをレンタルする人など準備をして、12 時ころから全員揃って一の瀬ゲレンデ下にあるレストランに昼食のために向う。昼食後は昨年スキーを始めた人、今年 20～30 年振りにスキーを再開した人も居ましたのでそれぞれのレベルに合った自由滑走をして貰った。

2 月 8 日（金）曇。昨日アイスバーンの上で滑って転倒（スキーは付けていなかった）した人が不調のため帰宅（往診の結果、打撲だけでした）し、9 名になり、女性 3 名がスキー教室に入ったので残りの 6 名で五十嵐さんの案内で広範囲を滑りました。

2 月 9 日（土）曇。今日は午前中だけなので何組かに分かれて滑りましたが、昨日教室に入った人の上達ぶりに驚きました。そして何十年振り・・・という人もすっかり昔を思い出して上手に滑っていました。来年が楽しみです。

今年は暖冬のせいか、アイスバーンがあったりして雪質が悪く、私としては充分に楽しめませんでした。参加された皆さんはいかがでしたか？ 今年 10 名もの参加者がおり、スキー人口が増えて嬉しく思いました。来年も楽しみましょう。

お疲れ様でした。

(佐藤(ツ) 記)

### No. 3, 470 弘法山 <C>

パーティ：女性9名

2月10日(日) 予定の9日が雪の為、順延し10日に実施。昨夜の雪で凍結した道をいつもの倍の時間をかけて駅に向いました。白く雪のついた木々、屋根、雪景色を楽しみながら進んだのですが鶴巻温泉駅は雪もなく青い空が広がっていました。小さな温泉街の梅の花を見ながら登山口に向う。民家の脇で身仕度を済ませゆっくりと歩き出す。畑を見ながらまるで裏山を散策するような気分で吾妻山に着く。日本武尊が東征の祈りに立ち寄った山と伝えられている158mの小さな山です。軽いアップダウンを繰り返し善波峠へ、前方に富士山が見えるその脇で野菜を売っている夫婦がいました。いつもの事ながら全員が走り寄り、青菜、ブロッコリー、みかんを購入し笑顔で弘法山へ向う。弘法大師が修行をしたといわれる弘法山は釈迦堂や大師ゆかりの井戸などが残っている。又丹沢山塊や秦野市街も一望できるので少し早かったのですが昼食にしました。風もなく暖かな日差しを受けゆったりした時間を過ごしました。次の権現山は木の階段を下る。100mほどの直線道路があるこの道は昔近隣の人達が草競馬を楽しんだ馬車道と呼ばれているそう。私たちは右の女坂を下り葉を落とした雑木林を楽しむ。専門のSさんによれば樹皮でコナラやクヌギの違いがわかるのだそうです。下りきり男坂を登り馬車道に合流、春の桜の時など花吹雪が舞う中、宴の人達でいっぱいになるようです。権現山は野鳥観察舎もある広場、展望台に上ると雪を冠った塔の岳、伊豆半島、大島も見える。今日は時間もたっぷりあるのでゆっくりと下山。途中小さなすみれの花が日溜りの中に咲いていました。

鶴巻温泉歩き出し9:00-登山口9:15-吾妻山9:35-善波峠10:20-弘法山11:00~30(昼食)-権現山12:10-秦野駅13:00(解散) (森戸 記)

### No. 3, 473 <sup>だいちょうさん</sup>大澄山~浅間岳. (羽村草花丘陵) <C>

パーティ：女性11名

2月17日(日) 晴。青梅線福生駅西口からバスに乗って10分下草花下車。横断歩道を渡り直進すると慈勝寺の門前に入る。本尊は聖観音菩薩像。境内には樹齢820年と推定される「都指定天然記念物モッコク」の巨木があった。門前に入り登山道に入る。ひと登りすると大澄山見晴台(172メートル)に出た。山頂にはあずまやがあり一休みする。道標に導かれ浅間岳方面に下り鞍部から左に急坂の

藪道を登ると三角塔の廃墟がある。大澄山最高峰（203.1メートル）の山頂、三角点があった。羽村大橋から続く車道を渡り朝日山妙見堂（172メートル）に登る、敷石のみで展望が良かった。道標に従い登り下りして左に立川国際カントリークラブのゴルフ場、グリーンが広がっている。ほぼそれに添う様に浅間岳へ向って歩く。途中多摩川と羽村の街並のよく見える所で小休止。ゴルフ場のフェンスと別れて間もなく浅間岳山頂（235.2メートル）に着く。あずまやとベンチがありここで昼食にした。この日は2月と言うのに暖かく風もなくゆっくり皆んなで山行を楽しんだ。山頂から少し下った所に羽村神社と展望台があった。羽村神社からは本格的な山道となり下りは沢沿いの道に変わり下山。八王子4人同心の田中家の長屋門の前を通り茅葺きの古民家下田家を通り羽村市郷土博物館に着く。館内展示の玉川上水は江戸の発展に伴い神田上水だけでは水が不足したことから多摩川から水を取り入れて江戸府内に水を供給しようと徳川四代将軍家綱の時の江戸承応2年（1653）に開削工事を開始し、僅か1年4ヶ月で羽村堰から四谷大木戸まで42キロメートルを完成したと言う玉川兄弟と上水に関する資料と未完の長編小説「大菩薩峠」で知られる文豪中里介山の資料など多くの展示があり皆さんも興味深く見ておられました。又、お雛様が飾られていて、ほっこりした気分になりました。帰りは多摩川土手添いに歩き羽村堰と玉川兄弟銅像に寄り、途中禅村寺に寄り、羽村出身の「中里介山の墓」にも寄って羽村駅 14:20 着、解散しました。

下草花歩き出し 10:15—大澄山展望台 10:30—大澄山山頂 10:50—妙見堂 11:15—浅間岳 12:00~30—羽村博物館 13:00~30—羽村堰 13:45—介山の墓 14:00—羽村駅 14:20 (菊地 記)

### No. 3, 471 惣岳山 < B >

都合により中止しました。

### No. 3, 472 檜抜山から周助山 < B >

パーティ：女性7名／男性5名 計12名

2月24日（日）晴。今年は雪が極端に少ないので計画ではアイゼン持参と書いたが、それを使うことはない。赤沢でバスを下りたのは我々のグループのみであった。すさのう神社の横から登り尾根に取り付く。加久良山（348m）について一休みした。やはり冬なので停まっていると寒くなるが、歩くと暑くなる。シャツを脱いだり着たりと調節に忙しい。小さいピークがいくつもあり、時々岩場が出てくるが難し処はない。三本松（505m）の手前が一寸分りにくい所があった。天狗積から急坂を登り檜抜山に着いて昼食とした。急下降して仁田山峠で舗装道

路に出た。左に行き又登り始める。高度差 150mを急登し 47 号鉄塔で一休みこの先は大きな登り下りも無く再び舗装道路に出た。右に行き古い道標に導かれて下るとパワーシャベルがあり道路を作っていた。東に進み登戸のぼっと（435.8m）に着く。古い 2.5 万図ではここが周助山になっている。さらに進み周助山（383m）から下山し原市場中学校バス停で解散した。15：31 のバスで駅に向った。

赤沢バス停歩き出し 9：05－加久良山 9：40－峯山（420m）10：05－石山（490m）10：55－櫛抜山（553m）11：20～50－仁田山峠 12：30－47 号鉄塔 12：50－高谷 13：30－登戸 14：15－周助山 14：40－原市場中学校バス停 15：20

（飯田 記）

## 《 お 知 ら せ 》

☆ 6 月の山行予告

牛奥ノ雁ヶ腹摺山 < B >

L 飯田隆一

☆ No. 486 峯原秀夫さんが退会しました。

☆ 5 月の役員会は 5 月 8 日（水）練馬区役所 1906 室 17：00～19：00 です。

☆ 6 月の山行計画及び山行報告を 4 月 30 日（火）までに飯田迄提出して下さい。